

防火対象物一時使用届出書

②

東京消防庁
〇〇消防署長 殿

①

〇〇年〇〇月〇〇日

③

届出者

住 所 東京都千代田区大手町 1-〇-〇
電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

氏 名 東消株式会社 代表取締役 消防 太郎

下記のとおり、防火対象物又はその部分を一時的に使用したいので、火災予防条例第56条の3第1項の規定に基づき届け出ます。

記

④ 防火対象物の概要	⑤ 建 物	所在地	東京都千代田区大手町 1-〇-〇	
		名称	東京消防ビル	
		構造	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火 <input type="checkbox"/> 準耐火 (<input type="checkbox"/> イ・ <input type="checkbox"/> ロ-1・ <input type="checkbox"/> ロ-2) <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他 ()	
		階層	地上 5 階 ・ 地下 1 階	
		面積	建築面積 200 m ²	延べ面積 1,000 m ²
		用途	(16) 項イ (特定用途複合)	
	⑥ 事 業 所	名称	東京消防オフィス 電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
		事業所のある階	2 階	
		床面積	150 m ²	
		用途	(15) 項 (事務所)	
⑦ 一 時 使 用 概 要	一時使用時の名称	東京消防イベント販売会		
	一時使用時の用途	(4) 項 (物品販売店舗)		
	使用部分	2 階	床面積 150 m ²	
	使用期間	〇〇年〇〇月〇〇日から 〇〇年〇〇月〇〇日まで		
⑧	設計者	株式会社〇〇〇〇	担当 〇〇 〇〇 電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
	施工者	株式会社〇〇〇〇	担当 〇〇 〇〇 電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考
- 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
 - 同一敷地内に管理権原が同一である2以上の防火対象物がある場合は、主要防火対象物のみ本届出書とし、他は防火対象物の概要欄を別紙として防火対象物ごとに作成し、添付することができる。
 - 事業所欄は、事業所に関する届出の場合に記入すること。
 - 防火安全技術講習修了者が本届出書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合は、修了証の写しを添付すること。
 - 石油機器技術管理講習修了者が地震動等により作動する安全装置を設けることとされている設備又は器具を設置(変更)する場合は、修了証の写しを添付すること。
 - ※欄には、記入しないこと。

【記入要領】

① 届出日	届出日を記入してください。
② 届出先	届出先の消防署名を記入してください。
③ 届出者	届出者（防火対象物又はその部分を一時的に使用しようとする者）の住所、電話番号及び氏名を記入してください。 ※法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
④ 防火対象物の概要	<p>「建物」「事業所」欄</p> <p>建物全体を一時的に使用しようとする場合は、建物欄のみ記入してください。 テナントの一時的な使用に伴う届出の場合は、建物欄及び事業所欄に記入してください。</p>
⑤ 防火対象物の概要 (建物欄)	<p>「所在地」欄</p> <p>一時的に使用しようとする防火対象物の所在地を記入してください。</p> <p>「名称」欄</p> <p>一時的に使用しようとする防火対象物の名称を記入してください。</p> <p>「構造」「階層」欄</p> <p>一時的に使用しようとする防火対象物の構造に該当するものにチェック（<input type="checkbox"/>か<input checked="" type="checkbox"/>)をし、階層を記入してください。</p> <p>「面積」欄</p> <p>(1) 建築面積 一時的に使用しようとする防火対象物（全体）の建築面積を記入してください。</p> <p>(2) 延べ面積 一時的に使用しようとする防火対象物（全体）の延べ面積を記入してください。</p> <p>「用途」欄</p> <p>防火対象物全体の現行の用途について、消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入してください。</p>
⑥ 防火対象物の概要 (事業所欄)	<p>「名称」欄</p> <p>一時的に使用しようとする事業所の現行の名称、電話番号を記入してください。</p> <p>「事業所のある階」欄</p> <p>一時的に使用しようとする事業所がある階を記入してください。 事業所が複数の階にある場合は、すべての階を記入してください。</p> <p>「床面積」欄</p> <p>一時的に使用しようとする事業所が使用している部分の床面積を記入してください。</p> <p>「用途」欄</p> <p>一時的に使用しようとする事業所の現行の用途について、消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入してください。</p>

⑦ 一時使用 概要	「一時使用時の名称」欄
	一時的に使用しようとする催しの名称等を記入してください。 <<記入例>> 東京消防イベント販売会
	「一時使用時の用途」欄
	一時的に使用する部分について、消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入してください。
	「使用部分」欄
⑧ 設計者 施工者	(1) 階 一時的に使用する部分について、当該部分がある階を記入してください。 一時的に使用する部分が複数の階にある場合は、すべての階を記入してください。
	(2) 床面積 一時的に使用する部分について、当該部分の床面積を記入してください。
	「使用期間」欄
	一時的に防火対象物又はその部分を使用する期間を記入してください。
⑧ 設計者 施工者	「設計者」欄
	工事等に係る設計をした者の氏名及び電話番号を記入してください。 ※法人の場合は、法人名を記入し、担当者を記入してください。
⑧ 設計者 施工者	「施工者」欄
	工事等に係る施工をした者の氏名及び電話番号を記入してください。 ※法人の場合は、法人名を記入し、担当者を記入してください。
⑨ 添付図書	概要表、平面図、立面図、断面図、室内仕上表、建具表、防火基準に適合することについて審査をするために必要な事項を記載した図書。 火気使用設備等又は火気使用器具等を設置する場合は、その位置、構造等の状況を示した図書等。 ※届出内容によって必要となる添付図書が変わりますので、ご不明な場合は提出される消防署にあらかじめご確認ください。